

令和5年度 公共事業事後評価調書

1. 事業説明シート

(区分) 国補 県単

事業名	道路事業 [緊急道路整備改築事業 (国補)] 街路事業 [緊急街路整備事業 (国補)]		事業箇所	南都留郡富士河口湖町船津～勝山	地区名	(一) 鳴沢富士河口湖線 (勝山バイパス)	事業主体	山梨県	
(1) 事業着手年度	H17年度	(2) 事業期間	H17～H30	(3) 完了後経過年数	5年	(4) 総事業費	2,850百万円		
(5) 事業着手時点の課題・背景				(8) 事業位置図等					
<p>(一) 鳴沢富士河口湖線は、富士河口湖町市街地から国道139号に接続する幹線道路であるが、勝山～小立地区内では朝夕を中心として交通渋滞が発生しており、また沿道に小中学校もあることから安全性向上が必要な状態であった。</p> <p>さらに、平成15年11月に町村合併が行われ、新役場庁舎が完成し、旧勝山村、旧足和田村から新役場庁舎へのアクセス道路の整備に対する要望が強かった。</p> <p>そうした中で町中心地へのアクセス向上や道路利用者の安全性向上のために整備を行った。</p>				<p>(一) 鳴沢富士河口湖線(勝山バイパス) L=2,140m W=6.0~6.5(14.5~16.0)m</p> <p>整備中 L=1,060m W=6.0(14.5)m</p> <p>整備済 L=950m W=22m</p> <p>凡例 今回事業評価箇所 — 整備中箇所 — 既整備箇所 —</p>					
(6) 事業着手時点で想定した整備目標・効果									
<input type="checkbox"/> 主要目標 ○市街地内の交通の円滑化 <input type="checkbox"/> 副次目標 ○自転車及び歩行者の安全な歩行空間の確保 <input type="checkbox"/> 副次効果 ○緊急時の避難・救助機能の確保									
(7) 整備内容 (目標達成の方法)									
市街地内の交通の円滑化と自転車及び歩行者の安全な歩行空間の確保のため延長L=2,140mについてバイパスを整備。 車道幅員 2車線 W=6.2m→2車線 W=7.5~9.0m 歩道幅員 1.5m (片側) →3.5m (両側)									

2. 評価シート (1)

(1) 事業貢献度

《良》 不良》

(理由)

本事業の実施により、課題となっていた渋滞が解消され、町中心部へのアクセスが向上するとともに歩道整備により道路利用者の利便性の向上を図ることができたことで、整備効果が発現された。

①主要目標 市街地内の交通の円滑化

指標	事業着手時点数値等	事後評価時点数値等
自動車交通量	現道：7,379台/12h ※1 (7,558台/12h)	現道：6,227台/12h ※2 バイパス：7,354台/12h
混雑度 (平日12h)	現道：1.20 ※1 (0.79)	現道：0.68 ※2 バイパス：0.68

※1 H11 (H27) センサス

※2 実測

□評価

事後評価の交通量調査は、春休みシーズンに実施したため、地元住民だけでなく観光客が多く路線全体の交通量が着手時の1.8倍であったが、交通量は分散されバイパス事業を実施した効果を確認できた。

②副次目標 自転車及び歩行者の安全な歩行空間の確保

指標	事業着手時点数値等	事後評価時点数値等
歩道幅員	1.5m	3.5m
自転車・歩行者交通量	現道：413人 (121人) ※3	現道：279人 ※4 バイパス：168人

※3 H11 (H27) センサス

※4 実測

□評価

周辺には小中学校が多く、歩道を含むバイパス整備により安全性の確保につながった。

③副次効果

項目	内容
緊急時の避難・救助機能の確保	第二次緊急輸送路の整備
他事業との一体施工	小立区画整理事業

④その他の事業効果の発現状況

バイパス区間への交通の転換により、地域内の生活道路となっている現道区間の交通量が減少し、居住環境の改善と歩行者等の安全性が確保できた。

新規整備されたバイパス区間を緊急輸送道路として利用することが可能となったため、災害時に一般車両との分離が容易となり、災害対応活動をより機能的かつ迅速に行うことが可能となった。

(2) 費用対効果分析の算定基礎となった要因等の変化

《有》 無》

項目	着手時点	再評価時点	事後評価時点	
総事業費	2,500 百万円	2,850 百万円	2,850 百万円	
工期	H17~H23	H17~H31	H17~H31	
評価基準年	H16	H28	R5	
費用	2,123 百万円	3,407 百万円	4,704 百万円	
	建設費	百万円	3,258 百万円	4,504 百万円
	維持管理費	百万円	149 百万円	200 百万円
		百万円	百万円	百万円
経済効率性	便益	2,963 百万円	4,179 百万円	12,043 百万円
	走行時間短縮	百万円	3,514 百万円	6,597 百万円
	走行経費減少	百万円	370 百万円	1,974 百万円
	事故減少	百万円	295 百万円	313 百万円
	その他※	百万円	百万円	3,159 百万円
B/C	1.4	1.2	2.6	

※その他は、救急救命率向上便益、観光客増加便益

費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を越えている。

(要因変化の分析)

事業費、工期共に再評価時点と変化はなし。

(3) 事業実施による環境の変化

①自然環境への影響

なし

②生活・居住環境等への影響

バイパスが整備され、旧勝山村、旧足和田村から町中心地へのアクセスが向上し移動時間が短縮した。また、歩行者等の安全性の確保が図られた。

③環境保全対策の効果発現状況 (措置を講じた場合)

なし

(4) 社会経済情勢の変化が事業に及ぼした影響

①社会経済状況の変化

なし

②関連計画・関連事業の状況の変化

なし

③事業環境等の変化

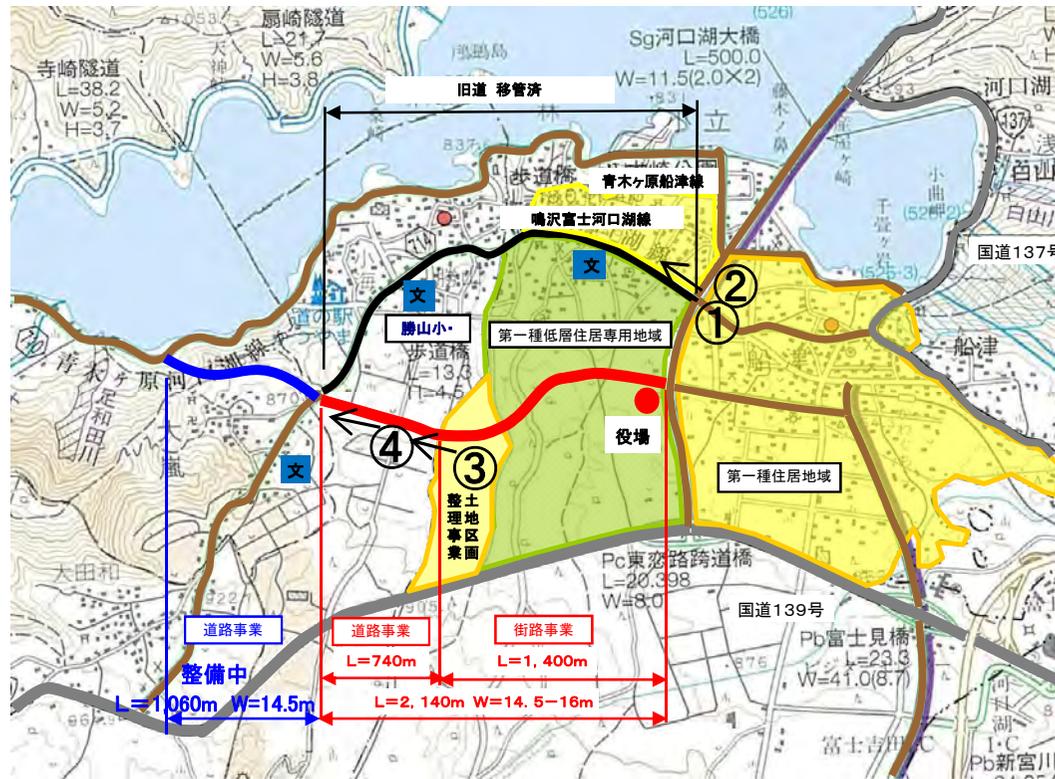
なし

評価シート（2）

<p>(5) 今後の事後評価の必要性 〈有・無〉</p> <p>(理由) 評価シート（1）により、評価時点において通行車両の円滑な通行が確保され、町中心地へのアクセス向上や道路利用者の安全性向上が図られていることが確認できた。よって、初期の目標が達成されたため、今後の事後評価は必要ないものと思われる。</p> <p>□「有」の場合の実施時期及び方法 ・時期： 年度 ・方法：</p>	<p>(7) 同種事業の計画・調査のあり方の見直しの必要性 〈有・無〉</p> <p>(理由) なし</p> <p>(具体的反映策)</p>
<p>(6) 本事業における改善措置の必要性 〈有・無〉</p> <p>(理由) なし</p> <p>(具体的反映策)</p> <p>(既に実施した改善策の内容と効果)</p>	<p>(8) 事業評価手法の見直しの必要性 〈有・無〉</p> <p>(理由) なし</p> <p>(具体的反映策)</p> <hr/> <p>(9) その他特筆すべき事項 〈有・無〉</p> <p>本事業により、富士河口湖町市街地から国道139号に接続する幹線道路の通行の安全が確保され、町中心地へのアクセス機能が向上したことから、通勤、通学、買い物などの生活環境が改善され、住民生活の利便性向上も期待される。</p>

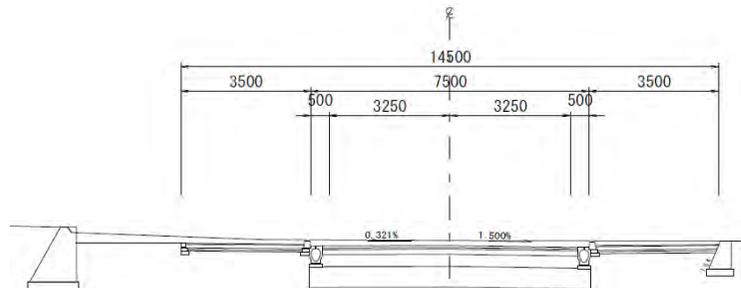
3.添付資料シート(1)

平面図

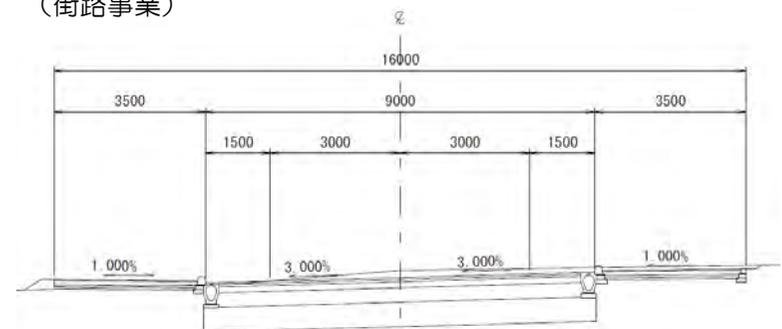


標準横断面

(道路事業)



(街路事業)



3.添付資料シート(2)

整備目標・効果

①主要目標 市街地内の交通の円滑化

自動車交通量

現道:7,379台/12h (H11センサス)
7,558台/12h (H27センサス)



現道:6,227台/12h
バイパス:7,354台/12h

混雑度

現道:1.20 (H11センサス)
0.79 (H27センサス)



現道:0.68
バイパス:0.68

【測定結果】

事業後の合計交通量は事業前の約1.8倍

【周辺状況の変化】

- ・H17.6 河口湖大橋の無料化
- ・区画地内に大型ショッピングモールの誘致

【考察】

- ・大型ショッピングモールの誘致や大橋の無料化により、本事業箇所の利用者数が増加した。
- ・全体の交通量は増えているが、交通量は分散され事業の効果は確認できた。



3.添付資料シート(3)

整備目標・効果

②副次目標 自転車及び歩行者の安全な歩行空間の確保

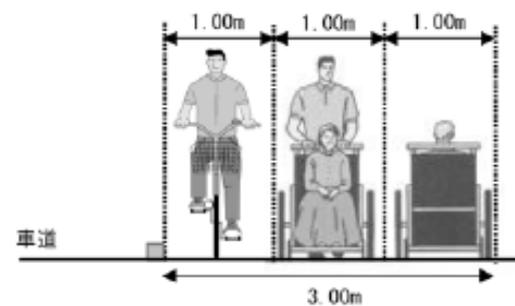
歩道幅員

現道:1.5m



現道幅員は困難
視覚誘導等により
安全確保に努める
(片側歩道)

バイパス:3.5m



両側歩道で自転車、
歩行者の安全な交
通を確保

自転車・歩行者通行量

現道:413人 (H11センサス)
121人 (H27センサス)

現道:279人
バイパス:168人

③副次効果

緊急時の避難・救助機能の確保(第二次緊急輸送道路の整備)

他事業との一体施工(小立土地区画整理事業)

区画整理事業と併せて
事業を行った事で、地
域活性化の促進に寄与

必要な道路幅員の整備
により、安全な緊急輸
送道路を確保



3. 添付資料シート（4）

①整備前（現道区間 交通渋滞状況）



②整備後（現道区間 円滑な交通が確保された状況）



③整備後（バイパス区間 安全な歩行空間が確保された通学状況）



④整備後（バイパス区間 円滑な交通が確保された状況）



3. 添付資料シート (5)

整備後 航空写真

